



呉滌

パートナー、副総経理（商標・著作権統括）兼商標著作権部部長、シニア商標弁理士

使用言語：中国語、日本語、英語

実務経験：

商標異議申立、商標無効審判、商標行政訴訟、商標出願を含め、企業商標ブランド戦略のアドバイスや、商標権の取得や維持に関する業務に全般に携わっている。特に商標分野の複雑の行政訴訟や侵害訴訟案件において高い業務水準を持ち、中国業界に重大な影響を与えた案件を幾つを担当していた。2005 に商標弁理士を受任して以来、世界中のトップ企業の各種の商標案件を千件以上担当してきた、その中の多くは中華商標協会の年度典型事例として選ばれた。また「京瓷」商標異議申立復審行政訴訟案件において、「京瓷」商標を中国馳名商標として認定させることに成功した。そして、日本のクライアント様の商標権侵害および不正競争案件において 300 万円の損害賠償額を獲得した。呉滌先生は、2012 年 1 月に隆天に入所した。

職歴：

隆天知的財産事務所、パートナー、副総経理（商標・著作権統括）兼商標著作権部部長、シニア商標弁理士

特許業務法人共立、商標弁理士、中国市場窓口

教育・研修歴：

経済学修士，南山大学大学院，経済学専攻

経済学学士，南開大学，経済学専攻

研究及び講演：

講演「中国商標権利侵害訴訟の実務」日本関西発明協会，2020 年 9 月

IPRdaily：「商標の魂：顕著性」，2020 年 6 月

隆天 newsletter 「中日商標類似判断に関する比較」, 2020年3月
講演 「中国商標登録出願制度の紹介」 中日商標サミット, 2019年9月
隆天 newsletter 「一事不再理原則に関する新しい事実の認定」, 2018年1月
『知識産権雑誌』 「京瓷株式会社訴中華人民共和国国家工商行政管理総局商標評審委員会商標異議復審行政訴訟案件」要旨, 2017年6月
講演 「ブランド保護の本質及び案例解析」 第五回中米知的財産サミット, 2016年11月,
深セン
MIP 「実務におけるコンピューター字体の保護」, 2016年2月
隆天 newsletter 「論新『商標法』の先行抗弁中の「一定的な影響」についての理解」, 2014
年9月
講演 「商標登録における不正競争案例の分析」 中国商標大会, 2012年8月, 昆明

荣誉・社会活動：

2019年～2020年 WTR1000 「商標権利確認および戦略」分野の傑出個人
中華商標協会商標代理ゴールドサービス個人
主要国または地域における海外商標権保護指南の編集項目に対する表彰
最高人民法院知的財産案例指導研究（北京）専門家委員会の専門家
中華商標協会個人理事
中華商標協会国際交流発展委員会副主任
日本商標協会個人会員

使用言語：

中国語、日本語、英語